

## 児童生徒の個人情報の管理徹底について



毎年、全国の学校において、様々な情報漏洩事案が発生しています。学校における情報セキュリティの実態等を調査している非営利団体教育ネットワーク情報セキュリティ推進委員会(略称ISEN)によれば、平成29年度は全国で182件の個人情報漏洩事案が発生しており、延べ126,571人の個人情報漏洩している状況です。

主な原因は、学校内が「紛失・置き忘れ」「誤廃棄」「誤送信」など、学校外が「車上荒らし」「置き引き」「紛失・置き忘れ」などとなっており、学校内・学校外の両方での対策を講じる必要があると言えます。

個人情報の紛失や流失は、原因となった職員の責任が問われるとともに、組織全体の情報管理に対する認識の甘さや適正な管理の徹底ができていないことが指摘されることになり、大きな社会問題となります。また、情報の漏洩により児童生徒のプライバシーが侵害され、詐欺などの二次的な被害をもたらす恐れもあります。各学校におきましては、引き続き個人情報の管理徹底をお願いします。

## 日南市立大堂津小学校の取組紹介

### 相互授業参観

毎月「授業改善実施週間」を設定して、導入・展開・終末のいずれか5分程度を相互授業参観する取組を進めています。日常的な相互授業参観を進めるうえで、参考になる取組です。

#### 実施方法

- ① 授業者は、実施日時、単元名、本時の目標などが示された授業記録メモを作成する。
- ② 参観者は、授業者の指定した時間帯(5分程度)を授業参観する。
- ③ 参観者は、参観して気付いたことを授業記録メモに記入する。
- ④ 事後研究会で、参観者が、気付いたことを伝え合う。(授業者1人あたり10分程度)

#### 実施するにあたっての留意点

- 「分かる!・できる!」授業の基本である4つのチェックポイントをもとに相互授業参観を実施する。
- 授業改善を目的としていることから、事後研究会では、改善点を中心に協議を行う。

## 西米良村立村所小学校の取組紹介

### ICT活用

西米良村では、児童生徒1人1台、インターネットに接続できるタブレット端末が配備されています。先日、西米良村小・中学校合同研究会が開催され、村所小学校第6学年担任の堤 誉子教諭が道徳科の授業を公開しました。授業では、本時の中心発問場面で、タブレット端末を効果的に活用しながら、児童同士の活発な意見交換がなされていました。



ワークシートの自分の考えを撮影し、タブレット端末の共有フォルダに保存する。



共有フォルダの友達のを読んで、自分の考えを付箋に書き込み貼り付ける。



タブレット端末での交流を踏まえて、学級全員で話し合う。

当日の授業は、役割演技や書く活動も設定されており、デジタルとアナログが融合された素晴らしい授業でした。

11月14日(木)には、西米良村「教育の情報化」研究公開が予定されています。お問い合わせは、西米良村教育総務課までお願いします。